

ホストタウンって何をするの？

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに参加する世界各国と日本の各都市で事前合宿などを行えるように協力をする事です。よく姉妹都市などと耳にすることがありますが、似たようなものがホストタウンです。東京大会のホストタウンになることで参加する外国の選手団を迎え入れ「おもてなし」をします。

～ 相手国「バルバドス」についてのご紹介～

- ◆位置 カリブ海、西インド諸島内（位置図参照）
- ◆面積 430k m²（南陽市面積の約2.7 倍）
- ◆人口 28 万4,000 人（南陽市人口の約9 倍）
- ◆首都 ブリッジタウン（2011 年に「ブリッジタウン歴史地区とその要塞」として、バルバドス初の世界遺産に登録）
- ◆歴史・風土 1966 年イギリスから独立。公用語は英語。美しいサンゴ礁の海に囲まれた平坦な地形の島国で、観光地としてにぎわう。長年にわたり安定的なイギリス統治があったため、今日でも「Little England（小さなイギリス）」と呼ばれ、一日に何度も紅茶を飲む習慣があったり、クリケット（専用バットとボールを用いるイギリス発祥の紳士のスポーツ）に熱中したりするなど、イギリス文化が強く残っている。また、2017 年には日本とバルバドスとの外交関係が開設から50 周年を迎えた。

Barbados



『バルバドス』ってどんな国？

バルバドスはカリブ海の小アンティル諸島東側に位置する島国です。

沖縄のように島全体が珊瑚礁からできています。日本からの所要時間は22 時間30分。



名前の由来

1511年に初めて島を見たポルトガル人が「イスラ・デ・ロス・バルバドス = Isla de Los Barbados（あご髭を生やした男の島）」と言ったことが名前の由来となっています。

